

全学連委員長斎藤いくま候補を衆議院へ

推薦人の組織化を呼びかけます

合同・一般労働組合全国協議会 代表 吉本伸幸

副代表 黒瀬博匡

副代表 壹貫田康博

副代表 田畑典保

事務局長 小泉義秀

この国に必要なのは革命です。奴隷として扱われている人間が「誇り」を取り戻す方法は、平和ではなく反乱です。本当に社会を動かしている労働者は、団結した時にとっても強い。私は法政大学に入学して学生運動をやるようになってから、解雇撤回や非正規職撤廃を求めて、職場から地道に闘い続ける多くの労働者と出会い、支えていただいていた活動が続けられました。この社会の根本問題は「労働問題」です。ぜひ、ともに闘いましょう！（末尾部分）

斎藤いくま全学連委員長が上記の「衆院選立候補にあたって」を発表し、衆院選出馬を決断した。合同・一般労働組合全国協議会三役として全国から「推薦人」を組織し、杉並在住の紹介者名簿を全国協事務局に集中したい！ 杉並在住の知り合いがいなくても、まず自分の単組、地域の労働組合、労働者の推薦人を組織しよう！ 別紙推薦人に名前を書いてもらい、FAXまたは郵送で。

推薦人の組織化は11・5集会の組織化と一体だ。同時に11・5集会の賛同・チケット販売の組織化を！

民進党が解党して希望の党の公認を受けて立候補するという。小池は改憲賛成か否かを基準に個々人を判断して希望の党として公認するか否かを決めるという。民進党の分裂は不可避だ。

小池が衆院選に立候補して首班指名を受けて、総理大臣になろうとしているのは間違いない。戦争か革命かをかけた戦後最大の政治決戦だ。

大政翼賛会と化す国会に全学連の斎藤いくま委員長を送り込もう！

2017年9月吉日